

「新型コロナウイルス特別警報」発出を受けて
～市民の皆様へのお願い～

県は、令和3年1月3日に、佐久圏域の感染警戒レベルをレベル4に引き上げ、「新型コロナウイルス特別警報」を発出しました。

佐久圏域における12月27日から1月2日までの1週間の新規陽性者が32人（人口10万人あたり15.61人）となっており、また、多数の感染経路不明事例があるなどリスクの高い事例が発生しているため「感染が拡大しつつあり、特別に警戒が必要」な状態であるとしています。

小諸市内では、本日までの1週間の新規陽性者が18人（人口10万人あたり42.85人）となっており、佐久圏域の中でも特に厳しい状況にあると考えられます。また、この18人のうち2名が市職員であり、皆さまにご心配をお掛けしましたこと、お詫びを申し上げます。

市としましては、市内での感染拡大を抑え込むため、これまで以上に特別な対策を講ずる必要があると考えています。今後、状況を注視しつつ、県や保健所と連携・協議をしながら有効な対策を打ち出してまいります。

同時に、市民の皆さまには、下記の事項についてご協力をいただきたいと考えております。ご不便や我慢をお願いすることとなりますが、皆さまや大切な方の命や健康、生活を守るための闘いとなりますので、どうかご協力をいただきますようお願いいたします。

記

- ◆不要不急な外出は控えていただき、外出する際は「人との接触機会の低減」、「人と人との距離の確保」、「会話時のマスク着用」、「換気の徹底」などを行い「三密」を避け、「新しい生活様式」の実践をお願いいたします。
- ◆ご家族や周囲に高齢者や持病がある方など重症化リスクが高い方がいる場合には、「ウイルスをうつさない」意識を強く持って行動をお願いします。また、病院や高齢者施設等においても、見舞いや面会をできるだけ控えてください。
- ◆感染者拡大地域への不要不急の訪問は自粛をお願いいたします。
- ◆職場においては、手洗い・手指消毒の励行、マスクの着用、定期的な換気など基本的な感染防止策を徹底してください。また、在宅勤務やテレワーク、時差出勤等を積極的に導入し、可能な限り接触の機会を減らしてください。
- ◆県や市の情報に注意し、正確な情報を元に冷静で落ち着いた行動に心がけましょう。
- ◆新型コロナウイルス感染症は、注意していても誰もが感染する可能性があるものです。皆様ご自身も例外ではありません。感染者やそのご家族、勤務先、医療従事者等への差別や偏見は絶対にやめましょう。

発熱等の症状がある方は、まずはかかりつけ医などの身近な医療機関に電話相談したうえで、その指示に従って受診してください。

小諸市は今、大変深刻な状況になりつつあります。この状況は皆さまのご協力なしに打破することはできません。市民の皆さま一丸となってこの難局を乗り越えましょう！

令和3年1月4日
小諸市新型コロナウイルス感染症対策本部長
小諸市長 小泉俊博